

NEWS RELEASE

報道関係各位

2014年2月19日

株式会社システムインテグレータ

**本格的モデリングツールで効率化を目指す
「SI Object Browser ER Ver. 8.0 中国語版」中国で販売開始
～データモデリングツール最新バージョンを中国市場に展開～**

株式会社システムインテグレータ（本社：さいたま市南区 代表取締役社長：梅田弘之、東証一部 証券コード 3826）は、ソフトウェア開発支援ツール「SI Object Browser ER」を中国語対応した「SI Object Browser ER Ver. 8.0 中国語版」を、中国大連市に本社を置く大連百易軟件株式会社（本社：中国大連市高新園区 代表取締役社長 李遠明）を販売総代理店として2014年3月10日から中国国内で販売開始いたします。

「SI Object Browser」シリーズは、1997年にリリースして以来、日本国内で1万3千社、24万ライセンスの実績をあげてデファクトスタンダードとなっているデータベース開発支援ツールです。

「SI Object Browser ER」は、ER図を用いたデータベース設計支援ツールであり、ソフトウェアライフサイクルにおける設計フェーズを強力にサポートいたします。日本国内ではユーザー数も順調に増加しており、開発工程の効率化に貢献しています。中国におけるシステム開発でも、導入によって日本と同様の効果が期待できます。

また、2013年6月に中国国内で販売開始した、製造・テスト・運用を支援する「SI Object Browser for Oracle ver. 12.0 中国語版」と併用することによって、設計～運用までの開発工程すべての大規模な効率化が見込めます。



図1：ソフトウェアライフサイクル支援範囲

なお、中国語版では製品版の他に無償版（トライアル版）を用意しています。無償版では一部の機能が利用できない他、広告が表示されるなどの制限がありますが、無償版で開発業務の合理化・効率化を実感してもらい、続いて製品版にアップグレードしてもらうことを期待しています。

■ 「SI Object Browser ER Ver. 8.0」の機能

作成したER図を使用したフォワードエンジニアリング、データベースの内容を元にER図を作成するリバースエンジニアリングなど、データベースと直接連携してデータベース設計をすることが可能です。オブジェクトの作成後は「SI Object Browser」によって管理することで、設計フェーズからその後の製造フェーズへとスムーズに移行することができます。

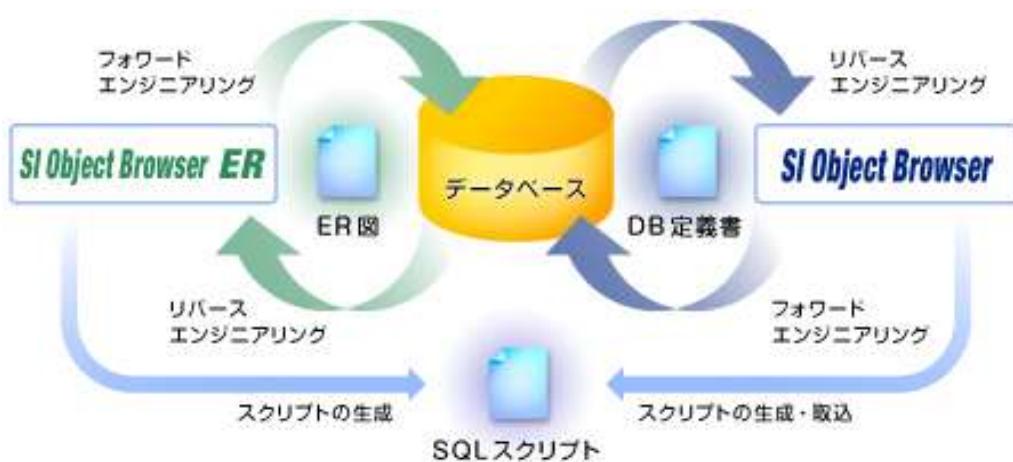


図2：データベースとの連携

・簡単操作によるモデリング

ER図の作成時、オブジェクトの配置など基本的な操作はマウスで簡単に行えます。テーブルのカラムの設定も一覧形式で一括で行え、新たに操作を覚える必要はありません。

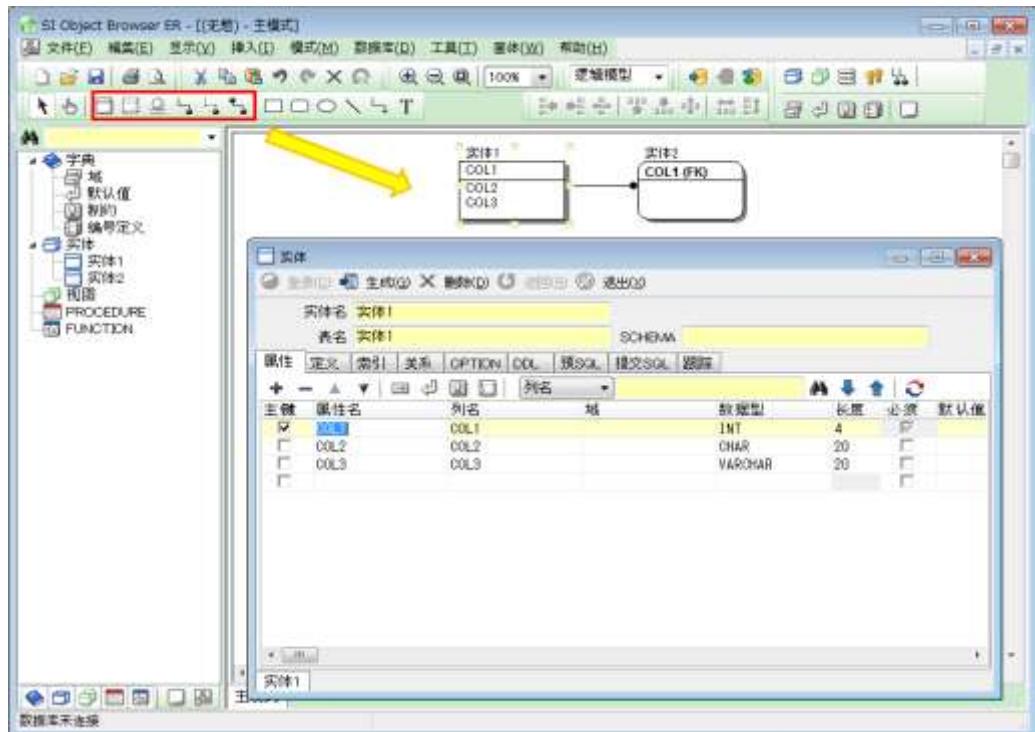


図 3 : ER図の作成

・フォワードエンジニアリング

フォワードエンジニアリングは、作成したER図を使用して実際にデータベースにオブジェクトを作成する機能です。対象のオブジェクトを選んだら、ツールが自動で作成したスクリプトを実行し、瞬時にテーブルなどを作成することができます。



図 4 : フォワードエンジニアリング

・リバースエンジニアリング

リバースエンジニアリングは、既存のデータベースオブジェクトを参照し、ER図を作成する機能です。フォワードエンジニアリングと同様に、データベースから対象のオブジェクトを選択する簡単な操作です。

これにより、ER図の存在していなかったシステムや、設計書を紛失してしまった古いシステムなども「SI Object Browser ER」での管理が可能となり、今後のメンテナンス効率が飛躍的に向上します。このようにして作成されたER図はそのまま印刷が可能ですし、背面透過画像としてコピーができますので、パワーポイントなどで作られたプレゼン資料などに直接貼り付けて利用することもできます。

・データベース同期

オブジェクトやテーブル項目の追加など、設計変更にはデータベース同期機能が便利です。

ER図上の設計情報とデータベースの情報を比較・差分を出し、必要に応じたCREATEまたはALTER文を自動生成、ER図と実際のデータベースを常に同期のとれた状態に保ちます。

この同期はER図、データベースの双方向から行うことが可能です。先行してデータベースを直接変更した場合でもその内容をER図に反映させることができます。

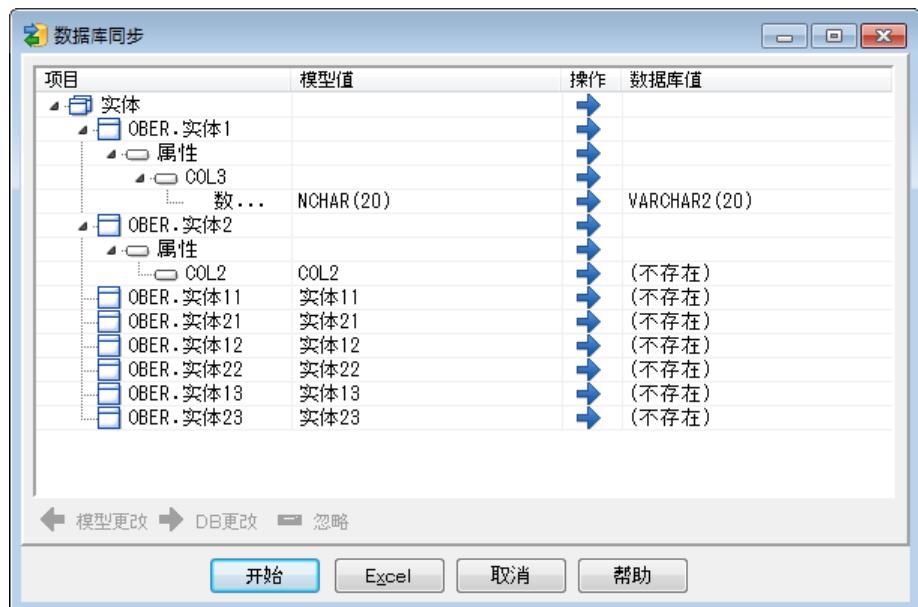


図5：データベース同期

・各種設計書出力

作成されたER図から、エンティティ(テーブル)定義書やインデックス一覧など、システム開発に必要な各種定義書の出力が可能です。



図 6 : 設計書出力

■ 「SI Object Browser ER ver. 8.0」の効果

「SI Object Browser ER」を使用しない場合、すべての工程は手作業となります。

「テーブル設計・定義書の作成」→「SQLスクリプトの作成」→「データベースに反映」の工程を順番に行っていきます。仕様変更があった場合はそれぞれの工程で手作業で差分を反映するしかありませんが、手動での作業では反映漏れなどにより、実際のテーブルとテーブル定義書の内容が一致していない状態に陥る確率が高くなります。また、それぞれ個別の修正コストも少なくありません。

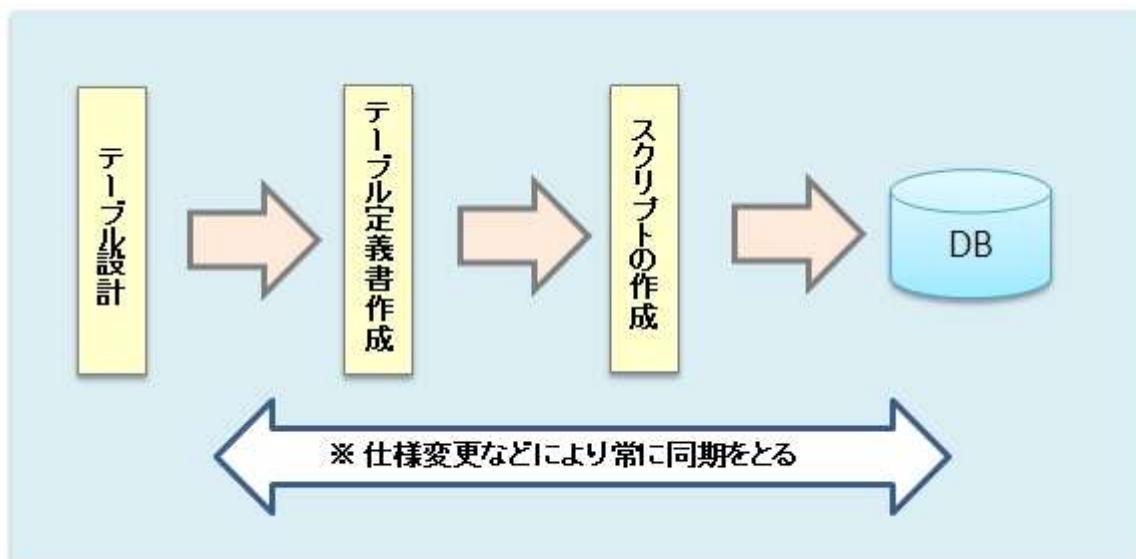


図 7 : 手動による設計

「SI Object Browser ER」では、ER図の作成(テーブル設計)が済んでしまえば、フォワードエンジニアリングによってデータベースへの反映は即座に可能ですし、スクリプトを別途作成することもできます。データベース同期機能で常に最新の状態に保たれたER図から出力される設計書は、実テーブルと内容に相違点が生じることもありません。このように、設計工程をほぼ1工程で完了させることができ、その後に生じるデータベースメンテナンスの様々な問題点も併せて解決できます。本ソフトウェアを利用することにより、データベース設計・運用作業が約3割効率アップになります。

■ライセンス体系及び価格（税抜）

ライセンス数	SI Object Browser ER
1 クライアントライセンス	¥118,500-
5 クライアントライセンス	¥358,500-
10 クライアントライセンス	¥576,500-
20 クライアントライセンス	¥816,500-
50 クライアントライセンス	¥1,176,500-
100 クライアントライセンス	¥1,764,500-
200 クライアントライセンス	¥2,647,000-

【システムインテグレータについて】

会社名	株式会社システムインテグレータ
証券コード	3826 (東証一部)
所在地	埼玉県さいたま市南区沼影1丁目10番1号 ラムザタワー7F
設立	1995年3月
代表者	代表取締役社長 梅田 弘之
資本金	3億6,771万円
URL	http://www.sint.co.jp/
事業内容	業務用パッケージ開発・販売、コンサルティング、システムインテグレーション（EC、ERP、プロジェクト管理、データベース開発支援ツール、e-learning、O2Oマーケティング等）

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社システムインテグレータ

Object Browser本部：本田

TEL：03-5768-7695 FAX：03-768-7884

E-mail：oob@sint.co.jp

※本広報資料の転送／引用は、ご自由にご利用下さい。

※記載されている商品名は、各社の商標または登録商標です。